

鹿本農業高校

校訓「勤労・愛育・創造」のもと、鹿本地域の農業高校として、チャレンジ精神を身につけ、地域に貢献するリーダーや地域社会の持続的な発展を担う農業経営者並びに農業の良き理解者となる産業人材を育成。

クリエイティブ
ハイスクール

令和6年度（2024年度）熊本スーパーハイスクール（KSH）構想県指定校事業 山鹿地域の地域資源を活用した教育プログラムに関する研究

主題の設定理由

鹿本地域には豊富な農林産物や歴史的街並みと伝統工芸・郷土芸能などがある。この地域資源を活用した地域振興の課題解決に取り組む中で、地域リーダーや、地域や社会の持続的な発展を担う人材の育成に資する教育プログラムを研究する。

目 標

探究の見方・考え方を働かせ、山鹿市の魅力を発見し、課題を解決していこうとする探究的な学習を通して、自己の在り方生き方を考えながら、他者と協働し、主体的に課題を発見し、解決していくことができる資質・能力を育成する。

山鹿地域農業教育協議会（学校運営協議会）

～夢への一歩！可能性∞プロジェクト～

地域資源を活用した教育プログラム
協議：検証・評価・充実

鹿本地域振興局農業普及・振興課、植木青果（株）
山鹿市観光協会、山鹿市商工観光部観光課
（有）栗川商店、鹿本中学校、同窓会、PTA

鹿本農業高校
魅力化推進委員会

1・2学年団

A科・F科・H科

鹿農ジュニアクラブ担当

かのうせいの翼プロジェクト委員会

園芸技術科

食品科学科

生活デザイン科

各学科で育成を目指す資質・能力「知識及び技術、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力、人間性」を明確にし、授業や教育活動等を体系的・系統的に実践

1年生

目標：山鹿市の伝統、文化、歴史を知り魅力や課題を見つける。
（男子）：山鹿フットパスのフィールドワークと地図アプリによる観光振興の研究と発表。
（女子）：山鹿灯籠踊りを通して熊本県の伝統芸能を知る調べ学習、基本的所作と演舞を習得しイベント等で発表する。



2年生

目標：山鹿市が抱える課題、観光、国際化に向けた課題解決策を探る。
（全員）：「日本を学び、台湾に学ぶ」
前半：台湾に関する調べ学習、後半：グループ演習（交流活動、調査等）
山鹿地域と台湾地域の比較し、相違点や交流学习に繋げる



3年生

目標：自分の進路を通して山鹿市の未来にどのように貢献できるかを考える。
（全員）：将来の進路と地域との関係性から地域貢献できるテーマで論理的に文章化する。課題を解決の探究的な学習を通して、自己の在り方生き方を考えながら、他者と協働し、主体的に課題を発見し、解決する。



◎キャリアパスポートによる学びの蓄積

学びの継続

◎ICTを活用した学習活動の推進
◎キャリア教育の充実

<課題解決能力の育成>

○1, 2年生の農業学習を通じて、「あるべき姿と現実から問題を整理、課題を設定・解決法を見だし、仮説を立て計画・実施、評価」へ、3年生の「課題研究」では、地域資源を活用した卒業研究を実施。→問題を正しく捉え、課題解決能力を育成する。

◎学校農業クラブ・学校家庭クラブ等との連携で更なる充実と深化を目指す。